MIZBERING 信濃川 やすらぎ堤

6/21(土)～9/23(祝)

ミズベリング信濃川やすらぎ堤

2km Niigata

信濃川やすらぎ堤右岸(万代側)の萬代橋・八千代橋間で「ミズベリング水辺アウトドアラウンジ」を開催します。

アウトドアブランド「スノーピーク」がコーディネートした統一感のある水辺空間で、魅力ある飲食店が出店したり、まちなかで自然を満喫できるイベントを開催したりします。

※店舗の詳細や営業時間、イベントの開催日や申し込み方法など詳しくはスノーピークホームページに掲載

問まちづくり推進課(☎025-226-2700)

まちなかで非日常空間を楽しもう

スノーピーク ホームページ

問スノーピークビルボードプレイス新潟店(☎025-282-5686)

▶バーベキューセットレンタル

スノーピークのテントやテーブルをレンタルして、食材の持ち込みだけでバーベキューが楽しめます。

▶TAKIBI(タキビ)ラウンジ

たき火を眺めながら、出店している店の食事を楽しむことができます。

▶そのほか各種イベント

SUP(サップ)や水遊びなど、自然を身近に感じることができるやすらぎ堤の特徴を活かしたイベントを開催します。

暑さに注意

予防が大切

熱中症対策

熱中症は重症化すると命の危険があります。正しく予防し、健康に過ごしましょう。

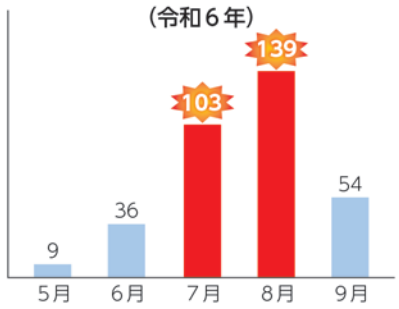
問 消防局救急課(☎025-288-3260)

7・8月は要注意

新潟市では、昨年5～9月に341人が熱中症で緊急搬送されました=**グラフ**=。熱中症は例年、気温が上がる7・8月に集中して発生しています。

こどもや高齢者は体温調節がうまくできないので、特に注意が必要です。

新潟市の熱中症による救急搬送者数(令和6年)



熱中症予防のポイント

こまめに ＼水分・塩分補給／

●小まめに水分補給をする
- のどが渇く前に水分を取る
- 汗を多くかいたときは塩分補給も忘れずに

●暑さを避ける
- 外出するときは涼しい服装にし、日傘や帽子で日差しをよける
- エアコンや扇風機を使い、室温を28度以下にする
- 冷房設備のある市の公共施設などの「コミュニティオアシス」を利用する

●しっかり体調管理をする
- 3食きちんと食べ、よく寝て生活リズムを整える

コミュニティオアシス一覧はこちら

「熱中症かな？」と思ったら

- 涼しい場所に避難し、衣服を緩め体を冷やす(首の周り、脇の下、足の付け根などを冷やすと効果的)
- 水分や塩分を少しずつ頻繁に補給する(スポーツドリンクなど)

※出典：厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」

ためらわずに119番通報を

意識の低下、自分で水が飲めない、動けない、全身のけいれんなどの症状がある場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラートを確認しよう

気温の上昇などで熱中症の危険性が極めて高いと予想される朝、気象庁から「熱中症警戒アラート」が発表されます。発表時は、普段以上に熱中症予防を意識して行動しましょう。さらに危険な日は、「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

アラートは同庁ホームページなどで知らせるほか、にいがた防災メールや新潟市LINE(ライン)公式アカウントでも情報を配信します。

登録はこちらから

にいがた防災メール

市LINE公式アカウント

広告掲載の申し込みは(株)ウィット(☎072-668-3275)へ、1枠(7.3㎝×12.1㎝)163,000円(税込、制作料別途)。掲載した広告についての問い合わせは各広告主へ